第24回

ファインバブル国際シンポジウム

～ファインバブル技術最前線～

日 時 2026年 **12月1日** 火 **10:30-17:15**（受付10：00～）

会場：慶應義塾大学　三田キャンパス　北館ホール
東京都港区三田2-15-45
https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html

シンポジウム終了後
立食懇親会開催予定
（講演者/参加者の名刺交換会）

【講演】
・基調講演
「進展するファインバブルサイエンス」
寺坂　宏一（慶應義塾大学）

・講演①
“The Current Status of Fine Bubble Technology in China and related ISO projects in the future“
Zhaojun LI, Professor（HOD OF CHINA,ISO/TC281
INSTITUTE OF PROCESS ENGINEERING, CAS）

・講演②
“Ultrafine Bubble Technology Applications in Agriculture and Environmental Remediation “
Prof. Samir Kumar Khanal（Honk Kong University）

・講演③
「ファインバブル測定技術最前線」
荒木　和成（IFBテクノロジーズ）

・講演④
「ファインバブル技術国際標準（ISO）化の最新情報」
綾　信博　（AIST Solutions）

・講演⑤
「ファインバブルを利用した人工皮脂の除去におけるモデル汚れのレオロジーの役割」
牛田 晃臣（新潟大学）

・講演⑥
「ファインバブル製品認証_第三者審査の役割と実際」
下川　覚　（日本認証）

・展示企業による企業最新技術・製品紹介

【大学・研究機関講演】
専門家、企業
による
ファインバブル技術応用分野の研究成果、
最新動向の紹介

【出展機器/社名】

1．ウルトラファインバブル生成装置GaLF 型式：FZ1N-05S /IFBテクノロジーズ
2．ウルトラファインバブル受託測定/イズミテック
3．ReFa FINE BUBBLE U+　他/MTG
4．Mirable/サイエンス
5．シバタエンジン一式/シバタ
6．SALD-7500ファインバブル計測システム/島津製作所
7．BLASE Series/シュヴァルベル
8．FINESCOPEmicro(ファインスコープマイクロ)/ニクニ
9．ウルトラファインバブルアダプター　ウルプロビューラ/ハタノ製作所
10．バブルマイスタービーライフ/富士計器
11．ウルトラファインバブル連続濃縮装置/ヤマト科学

申　込　先
（参加費）
お問い合わせ

申込フォーム：https://forms.gle/ceskdhApc7i8v1Vf9
シンポジウム参加費：
正会員（1名無料、2名以降6,000円/人）、賛助会員（6,000円/人）
一般　（10,000円/人）
立食懇親会参加費：7,000円/人　※事前支払（クレジット決済もしくは銀行振込）

主　催：（一社）ファインバブル産業会（FBIA）
協　賛：ファインバブル学会連合（FBU）
後　援：日刊工業新聞社

【問合先】一般社団法人ファインバブル産業会 事務局　原田
〒105-0013　東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル3階
TEL：03-6432-4242　E-mail：event@fbia.or.jp

■プログラム （敬称略）※都合により、講演題目・プログラム内容が変更される場合がございますのでご了承下さい。

時間		内容	
10:30 – 10:35	05分	開会挨拶	土井　良治　FBIA会長 住友大阪セメント株式会社　代表取締役　取締役専務執行役員
10:35 – 11:25	50分	基調講演 「進展するファインバブルサイエンス」	寺坂　宏一 慶應義塾大学理工学部教授 FBIA理事、Fine Bubble Consulting代表
11:25 – 11:55	30分	講演① “The Current Status of Fine Bubble Technology in China and related ISO projects in the future"	ZhaojunLI, Professor HOD OF CHINA,ISO/TC281 INSTITUTE OF PROCESS ENGINEERING, CAS
11:55 – 13:15	80分	休憩	
13:15 – 13:45	30分	講演② "Ultrafine Bubble Technology Applications in Agriculture and Environmental Remediation"	Prof. Samir Kumar Khanal Dept. of civil and environmental engineering Honk Kong University of Science and Technology
13:45 – 14:15	30分	講演③ ファインバブル測定技術最前線	荒木　和成 FBIA技術委員会測定技術WG主査 IFBテクノロジーズ株式会社
14:15 – 14:35	20分	休憩	
14:35 – 15:05	30分	講演④ ファインバブル技術国際標準（ISO）化の最新情報	綾　信博 株式会社AIST Solutions　コーディネート事業本部　コーディネータ、 ISO/TC281議長、ファインバブル産業会理事 大阪大学招へい教授
15:05 – 16:05	60分	企業最新技術・製品紹介	IFBテクノロジーズ、イズミテック、サイエンス、シバタ、 島津製作所、シュヴァルベル、ニクニ、ハタノ製作所、富士計器、ヤマト科学
16:05 – 16:25	20分	休憩	
16:25 – 16:55	30分	講演⑤ 「ファインバブルを利用した人工皮脂の除去におけるモデル汚れのレオロジーの役割」	牛田 晃臣 新潟大学　教授
16:55 – 17:10	15分	講演⑥ ファインバブル製品認証_第三者審査の役割と実際	下川　覚 日本認証株式会社　製品認証部　部長
17:10 – 17:15	05分	閉会挨拶	荒木　和成 FBIA技術委員会測定技術WG主査 IFBテクノロジーズ株式会社

立食懇親会　時間：17:25～　場所：山食（三田キャンパス　西校舎　中階）※会場変更となりました。
会費：7,000円（税込）※プログラム進行により、開始時間が予定より前後する可能性があります。
支払方法：事前支払（クレジット決済もしくは銀行振込）